

趣意書

「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」

芦原義信先生の御遺志を継ぐ文化事業のひとつとして御遺族の御芳志をいただき、このたび、「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」を設定する運びとなりました。

故芦原義信名誉教授は、本建築学科初代主任教授であるとともに、本学鷹の台キャンパスの全体計画と建築の設計に尽力されました。また先生は、建築界で広く活躍され、ソニービル、駒沢公園体育館・管制塔、国立歴史民俗博物館など数々の著名な建築を残されました。同時に、著作も多く「外部空間の構成」「街並みの美学」などを通じて都市の街路景観の形成理論を担い、啓蒙活動にも熱心に大きな役割を果たされました。1984年日本芸術院賞、1998年文化勲章受賞、その他の経歴を見直すまでもなく大きな足蹟を残され、2003年9月、他界されました。

「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」が、将来性ある若者を引き立てることに心砕かれておられた先生の賞にふさわしい受賞者を世に送りつづけることを願っています。優れた創造的環境形成に寄与した作品に与えられる賞として、武蔵野美術大学のすべての分野の卒業生を対象にします。

武蔵野美術大学造形学部 建築学科主任 宮下 勇
武蔵野美術大学校友会 校友会会長 松家 克

2008年度「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」募集要項

「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」は、武蔵野美術大学建築学科初代主任教授、日本の現代建築界に大きな業績を残された芦原義信先生を記念する賞として、2004年以来続けてきました。今年度は第五回の募集です。武蔵野美術大学の卒業生を対象に分野を問わず、作品の種類を限定せず、募集します。校友会と各科研究室の皆様の推薦をお待ちします。

◇賞の対象

優れた創造的環境形成に寄与した建築、街並、美術、デザイン、出版などの作品、あるいは作品にともなう業績に対し与えられる賞です。分野を問わず。

◇応募資格

武蔵野美術大学を卒業した者（大学院を修了した者を含む）。

◇応募方法

自薦：郵送で下記の審査事務局へお送り下さい。

他薦：推薦書（推薦者が武蔵野美術大学の卒業生または教員であること）を付け、郵送で下記の審査事務局へお送り下さい。

◇応募締切

2008年12月8日[月]（必着）

◇応募資料

応募申込書：建築学科のホームページから書式をダウンロードして下さい。

推薦書（他薦の場合）：建築学科のホームページから書式をダウンロードして下さい。

作品資料：A3サイズ3枚以内。他に掲載したもので可（応募資料は返却しません）。

なお、応募作品の理解に参考になる資料があれば、適宜同封して下さい。

◇表彰

賞は「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」、と称し、賞状、賞金（20万円）を授与する。一件を原則とする。

◇賞の発表

2008年12月中旬、ホームページに掲載し、本人と校友会および日月会に直接通知します。

表彰式は2009年1月23日（金）に武蔵野美術大学（鷹の台）にて行います。

◇審査委員（敬称略）

委員長：長谷川 堯（建築史家・武蔵野美術大学名誉教授）

委員：逢坂 卓郎（美術家・筑波大学教授）

委員：清水 敏男（インディペンデントキュレーター・学習院女子大学教授）

委員：宮下 勇（武蔵野美術大学建築学科主任教授・審査委員会事務局）

◇事務局

武蔵野美術大学造形学部 建築学科研究室「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」審査事務局
〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736 TEL 042-342-6067（代表）

*主催 武蔵野美術大学造形学部建築学科

*共催 武蔵野美術大学校友会

2008 年度「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」応募用紙

整理番号

◇応募作品

作品名
作品の種別
完成年月日

◇応募者の氏名

氏名	(フリガナ)		
卒業年	年	学科	(学部・大学院)
現在の所属、または職業			
連絡先住所 〒			
TEL	FAX	e-mail	

応募を希望する場合は上記太枠線内に必要事項をもれなくご記入いただいた上、作品資料 (A3 サイズ 3 枚以内)、推薦の場合は推薦書と共に下記審査事務局宛に郵送にてお送り下さい。

◇締切り：2008 年 12 月 8 日 [月] 必着

◇ 審査事務局

武蔵野美術大学造形学部 建築学科研究室

「武蔵野美術大学建築学科 芦原義信賞」審査事務局

〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736

TEL 042-342-6067 (代表)

